

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 愛知病院緩和ケア病棟入院患者の食事と口腔ケアに対する言語聴覚士介入の必要性についての後方視的検討

[研究責任者] 岡崎市民病院リハビリテーション室 田積 匡平

[研究の背景]

従来、愛知病院緩和ケア病棟では言語聴覚士が所属しておらず介入が行われていませんでした。前年度、愛知病院が岡崎市に移管されたことに伴い、岡崎市民病院の言語聴覚士が愛知病院へ出向し、緩和ケア病棟入院患者様の食事や口腔ケアに対しても介入を行うようになりました。そして、今年度より入院患者様全例に対して、医師の指示のもと言語聴覚士による入院初期嚥下スクリーニングを開始しました。

言語聴覚士の領域では頭頸部癌患者様に関する報告は多いですが、緩和ケア病棟入院患者様の食事や口腔ケアに関する知見が乏しいのが現状です。

[研究の目的]

愛知病院緩和ケア病棟入院患者様の食事と口腔ケアに関する実態調査を行い、言語聴覚士介入の必要性について検討すること。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2020 年 4 月 1 日から西暦 2020 年 6 月 31 日の間に愛知病院緩和ケア病棟へ入院した患者様

●研究期間：岡崎市民病院臨床研究審査委員会承認日から西暦 2022 年 3 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、入院日、癌病名、入院時 ADL、脳転移の有無、認知機能低下の有無、嚥下機能評価日、摂食嚥下障害重症度、推奨食形態、推奨水分、推奨食事姿勢、間接嚥下訓練の必要性、食事動作自立度、口腔ケア自立度

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院と愛知病院で利用します。

[研究組織]

この研究は、当院と愛知病院で実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である田積匡平が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

リハビリテーション室 田積 匡平

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913